

ご意見をお聞かせください

令和8年度中川区区政運営方針の策定にあたり、
区民の皆さまのご意見を反映させるため、
案に対するご意見を募集します。

◆ 令和8年度中川区区政運営方針は5月下旬に公表予定です ◆

意見の募集期間：令和8年2月9日（月）～3月6日（金）
提出先等は本冊子の末尾に添付の提出用紙をご覧ください。

令和8年度 中川区区政運営方針（案）

令和8年2月

目 次

1	はじめに	1
2	令和8年度事業シート  …新規事業	
	「安心・安全なまちづくり」	
	<u>施策1-1 災害から生命を守るまち</u>	
	No.1 区民の自助力向上	3
	No.2 災害対応体制の強化	4
	No.3 地域の防災活動への支援	
	 No.4 専門家に学ぼう！避難所開設・運営訓練	5
	 No.5 子育てサロン等での子育て世帯への防災啓発	
	<u>施策1-2 犯罪や交通事故から生命と財産を守るまち</u>	
	No.6 安心安全な未来を子どもたち	6
	No.7 防犯対策の推進	
	No.8 交通安全対策の推進	7
	「みんなにやさしいまちづくり」	
	<u>施策2-1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち</u>	
	No.9 妊産婦及び新生児・乳児への育児支援	8
	No.10 発達に支援の必要な子どもの親を対象とした支援	
	No.11 子育て支援に関する情報発信	9
	No.12 地域に密着した子育て支援	
	No.13 子育て家庭の交流イベント、講座の開催	10
	No.14 児童虐待防止の啓発推進	
	No.15 思春期保健事業の実施	11
	No.16 青少年健全育成の推進	
	<u>施策2-2 高齢者や障害のある人も安心して暮らせるまち</u>	
	No.17 高齢者が地域でいきいきと暮らしていくための支援	12
	No.18 認知症を理解し地域で支える仕組みづくり	13
	No.19 地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制の推進	
	No.20 障害者の地域生活支援	14
	No.21 障害の理解の促進	
	<u>施策2-3 誰もが健康でいきいきと暮らせるまち</u>	
	No.22 区民の健康づくりの推進	15

「魅力あふれるまちづくり」

施策3-1 区民のふれあいと交流の推進

- No. 23 スポーツ・生涯学習を通じた地域づくり……………16

施策3-2 まちの魅力の発掘・発信

- No. 24 まちの魅力を伝える・広める……………17

- No. 25 さまざまなメディアや中川区マスコットキャラクターを活用した
情報発信

- No. 26 名古屋市指定文化財「戸田まつり」の情報発信……………18

- No. 27 野菜の栽培講習会

- No. 28 地域の特産物のPR……………19

施策3-3 快適に暮らせる環境づくり

- No. 29 地域の情報発信の支援……………20

- No. 30 クリーンキャンペーンの実施

- No. 31 空地・空家等の適切な管理の推進……………21

- No. 32 ペットと暮らす快適なまちづくりの推進……………22

「その他の取り組み」

住民に身近な総合行政機関

- No. 33 区民の声を区政に反映……………23

- No. 34 利用しやすい区役所づくりの推進

- No. 35 地域の皆さまとの協働による富田地区の魅力と情報発信……………24

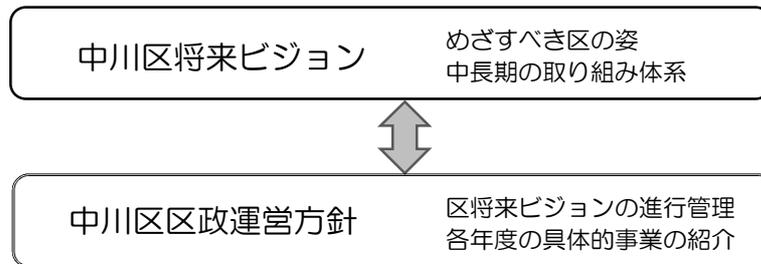
- No. 36 季節の花でおもてなし

1 はじめに

(1) 中川区区政運営方針について

中川区区政運営方針は、発行年度における中川区の主な取り組みを皆さまにお知らせするものです。各取り組みは3ページ以降の事業シートに掲載しています。

また、中川区区政運営方針は中川区将来ビジョンに基づいて事業を記載しており、中川区将来ビジョンで定める成果指標の進捗よく状況等も併せて掲載しています。



(2) 中川区将来ビジョンについて

中川区将来ビジョンは、区を取り巻く社会状況の変化を踏まえ、めざすまちの姿を明らかにし、その実現に向けた中長期の取り組みを体系化したものです。

令和5年度に計画終期を迎えた第1期中川区将来ビジョンの実施結果を踏まえ、令和6年度から10年度までの5年間の計画期間とする第2期中川区将来ビジョンを策定しました。

第2期中川区将来ビジョンにおけるめざすまちの姿と取り組み体系

区 分		取り組み内容
め ざ す ま ち の 姿	安心・安全な まちづくり	施策1-1 災害から生命を守るまち (5) 施策1-2 犯罪や交通事故から生命と財産を守るまち (3)
	みんなにやさしい まちづくり	施策2-1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち (8) 施策2-2 高齢者や障害のある人も安心して暮らせるまち (5) 施策2-3 誰もが健康でいきいきと暮らせるまち (1)
	魅力あふれる まちづくり	施策3-1 区民のふれあいと交流の推進 (1) 施策3-2 まちの魅力の発掘・発信 (5) 施策3-3 快適に暮らせる環境づくり (4)
めざすまちの姿の 実現に向けて		住民に身近な総合行政機関 (4)

表中の()内は、中川区区政運営方針における掲載事業の数

(3) SDGs の達成に向けて

SDGs とは、国連サミットで採択されたもので「誰一人取り残さない」ことを基本理念とし、17 のゴールを掲げる国際社会共通の目標です。

各事業の実施にあたっては、SDGs を意識して進めてまいります。

その1 安心・安全なまちづくり



その2 みんなにやさしいまちづくり



その3 魅力あふれるまちづくり



令和8年度事業シート

施策 1-1 災害から生命を守るまち



No.	1	事業名	区民の自助力向上		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)	-			
事業目的	区民一人ひとりの防災意識を高め、より多くの区民が防災対策に取り組むよう促すことで、地域防災力の向上を図る。					
事業内容	<p>1 なごやハザードマップ防災ガイドブック等を活用した啓発 各種訓練や市政出前トーク等の機会を捉え、「なごやハザードマップ防災ガイドブック」や「名古屋市防災アプリ」を活用し、災害リスクや避難経路の確認、簡易トイレ等の防災用品の備蓄、避難情報の入手等、区民一人ひとりに取り組む防災対策についての啓発を行う。</p> <p>2 広報媒体を活用した啓発 広報なごやや区公式ウェブサイト、SNS 等の広報媒体を活用し、防災に役立つ情報を発信する。</p> <p>3 新成人に向けた防災対策に係る啓発事業 家庭での防災対策や地域の防災活動への参加等と呼びかけるリーフレットと防災グッズを組み合わせた区独自の啓発物資を作成し、成人の日記念行事において他の記念品と併せて配布する。</p> <p>4 防災講演会の開催 災害時の避難行動や避難生活に役立つテーマの区民向け講演会を開催する。</p>					
目標	①成人の日記念行事における啓発物資の配布 ②防災講演会の開催		R8 目標	R7 実績		
			①全該当者 ②1回	①全該当者 ②1回		

令和 8 年度事業シート

No.	2	事業名	災害対応体制の強化		区分	継続
担当課	総務課		関係部署(所)	消防署ほか		
事業目的	災害発生時に区本部として、関係機関と連携しながら円滑な災害対応を行うことができるよう、体制の強化を図る。					
事業内容	<p>1 区本部運営訓練の実施 災害発生時に区本部として必要となる対応について、各区隊と連携した職員向けのロールプレイング型訓練を実施する。</p> <p>2 関係機関と連携した訓練の実施 総合水防訓練、総合防災訓練について、学区や関係機関と連携しながら、住民参加型の訓練を中心とした内容で実施する。また、区社会福祉協議会及び名古屋なかがわ災害ボランティアネットワークと協働で災害ボランティアセンター訓練を、中川警察署等と協働で遺体安置所訓練を、それぞれ実施する。</p>					
目標	区本部運営訓練 総合水防訓練 総合防災訓練 災害ボランティアセンター訓練 遺体安置所訓練		R8 目標	R7 実績		
			各 1 回	各 1 回		

No.	3	事業名	地域の防災活動への支援		区分	継続
担当課	総務課		関係部署(所)	消防署ほか		
事業目的	学区ごとに行われる防災訓練等の防災活動が、より効果的な内容となるよう支援することで、地域防災力の向上を図る。					
事業内容	<p>1 避難所における資機材等の確認 主要な避難所となる小中学校等において、施設の開錠方法の確認や資機材の点検と操作訓練等を学区とともにを行い、円滑な避難所運営体制づくりを促進する。</p> <p>2 自主防災組織への活動支援 自主防災訓練等の防災活動に対し、消防署等と連携して自助力・共助力の向上につながる活動支援を行う。</p>					
目標	避難所における資機材等の操作確認		R8 目標	R7 実績		
			24 学区	24 学区		

令和 8 年度事業シート

No.	4	事業名	専門家に学ぼう！避難所開設・運営訓練	区分	新規
担当課	総務課	関係部署(所)	-		
事業目的	南海トラフ地震等の大規模災害に備え、避難所開設・運営訓練の内容を充実させることにより、地域の災害対応力の向上を図る。				
事業内容	<p>1 避難所開設・運営に係る訓練メニューの作成 被災地での従事経験のある専門家とともに、災害発生直後に地域住民の力で避難所を開設・運営するために必要なノウハウを学べる訓練メニューを作成し、各学区に提供する。</p> <p>2 訓練メニューを活用した地域住民向け訓練の実施 専門家による指導の下で、地域住民向けの避難所開設・運営訓練を実施する。</p> <p>3 訓練メニューを活用した訓練の実践報告会の開催 地域の防災リーダー向けに実践報告会を実施し、訓練メニューの内容を周知する。</p>				
目標	①地域住民向け訓練の実施 ②実践報告会の開催	R8 目標	R7 実績		
		① 2回 ② 1回	-		

No.	5	事業名	子育てサロン等での子育て世帯への防災啓発	区分	新規
担当課	保健予防課	関係部署(所)	-		
事業目的	乳幼児のいる家庭が災害時の行動を学び、個々の家庭にあった物品等を日常生活から備えることができるようにする。				
事業内容	<p>1 子育てサロン会場等での防災啓発講話の実施 各学区で開催されている子育てサロン等にて、災害時の行動等を学び、日常生活からの備えができるよう乳幼児とその保護者を対象に保健師等が講話を行う。</p> <p>2 3(4)か月児健康診査(2日目)での防災啓発講話の実施 3(4)か月児健康診査(2日目)にて、災害時の行動等を学び、日常生活からの備えができるよう対象者(主に第1子の保護者)に保健師が講話を行う。</p>				
目標	①子育てサロン会場等での防災啓発講話の実施 ②3(4)か月児健康診査(2日目)での防災啓発講話の実施	R8 目標	R7 実績		
		① 6回 ② 36回	① 3回 ② 36回		

令和8年度事業シート

施策 1-2 犯罪や交通事故から 生命と財産を守るまち



No.	6	事業名	安心安全な未来を子どもたちへ		区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	警察署			
事業目的	区役所や関係機関が地域の行う防犯活動を支援することにより、活動の活性化を図るとともに、子どもたちが犯罪や事故から守られるまちを目指す。					
事業内容	1 重点学区に対する防犯活動支援 今年度の刑法犯発生件数が多い学区を重点学区として選定し、地域の実情に応じた啓発や、防犯活動の効果を高めるための知識を学ぶ場の提供を行い、地域での防犯活動を支援する。					
目標	防犯講演会の満足度	R8 目標		R7 実績		
		80%		-		

No.	7	事業名	防犯対策の推進		区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	警察署			
事業目的	犯罪発生状況に応じた啓発キャンペーンや啓発活動により、区民の防犯意識を高め、地域における生活安全活動の盛り上がりを図ることで犯罪抑止につなげる。					
事業内容	1 啓発キャンペーンの実施 (1) 広報活動・啓発キャンペーンの実施 生活安全市民運動期間(年4回)を中心に、警察署と連携して犯罪発生状況に応じた効果的な啓発キャンペーンを実施する。 (2) 高校生と連携した啓発活動 区内高校の協力を得て、スーパーマーケット等の集客施設で高校生と一緒に作成した啓発物品を用いた防犯キャンペーンを行うとともに、SNSで活動を広く発信する。また、青色パトロール用啓発音源を高校生の声で作成する。 2 犯罪注意マップの作成 警察署と連携し、住宅対象侵入盗、自動車関連窃盗、特殊詐欺被害の発生状況を各地域の地図に記載した「犯罪注意マップ」を年4回作成し、各学区に配布するほか、区公式ウェブサイトに公開する。					
目標	区内3高校との協働による啓発キャンペーンの実施	R8 目標		R7 実績		
		3回		3回		

令和 8 年度事業シート

No.	8	事業名	交通安全対策の推進		区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	警察署			
事業目的	啓発キャンペーンや交通安全教室の実施、交通事故発生状況に応じた啓発活動等を通じて、区民の交通安全意識を高め、交通事故の抑止につなげる。					
事業内容	<p>1 啓発キャンペーン等の実施</p> <p>(1) 啓発キャンペーン等の実施 交通安全市民運動期間（年 4 回）を中心に、交通事故抑止キャンペーンを地域・警察署と連携し実施する。</p> <p>(2) 園児及び小学生対象の交通安全教室や高齢者向け交通安全講話の実施 交通指導員による交通安全教室の実施により園児・児童の効果的な交通安全意識の向上を図る。高齢者が集まる機会を捉えて交通安全講話を実施し、交通事故防止の対策について普及啓発を図る。</p> <p>(3) 中川区マスコットキャラクター「ナッピー」の反射材の配布 「ナッピー」の反射材を小学校入学児童に配布することで、児童とその保護者に対して啓発を行い、家庭内から交通安全意識の向上を図る。</p> <p>(4) 交通安全広報の実施 警察署・関係団体と連携し、様々な広報媒体や SNS、メディアの活用により、広く交通安全思想の普及を行う。</p>					
目標	交通安全教室の実施 区内全学区	R8 目標		R7 実績		
		全学区		全学区		

令和 8 年度事業シート

施策 2-1 安心して子育てができ、
子どもが健やかに育つまち



No.	9	事業名	妊産婦及び新生児・乳児への育児支援		区分	継続
担当課	保健予防課		関係部署(所)	-		
事業目的	すべての妊婦・子育て家庭に対し、専門職が面接や家庭訪問による相談対応・情報提供等を行うことで、育児不安が軽減され安心して育児に取り組めるようにする。					
事業内容	<p>1 妊婦面接の実施 妊娠届の提出に来所された妊婦又はその家族の方に対して、保健師等が面接を行う。</p> <p>2 新生児・乳児訪問の実施 出生報告を提出された新生児・乳児と産婦及びその家族に対して、3(4)か月児健康診査までに、保健師・助産師が家庭訪問を行う。</p> <p>3 支援の場の周知 子育ての始まりの支援である妊婦面接や、新生児・乳児訪問及び3(4)か月児健康診査にて、地域の支援の場を紹介し、子育て家庭が困ったときに気軽に相談できるよう周知を行う。</p>					
目標	①妊娠届を提出された妊婦又はその家族の方への面接の実施（実施率） ②出生報告提出家庭への新生児・乳児訪問の実施（実施率）		R8 目標		R7 実績	
			① 100% ② 98%		① 100% ② 98%	

No.	10	事業名	発達に支援の必要な子どもの親を対象とした支援		区分	継続
担当課	保健予防課		関係部署(所)	-		
事業目的	発達に支援の必要な就学前の子どもの親に対し、教室やグループ活動を行い、正しい知識の習得や情報交換をしながら、共通の悩みや育児不安の解消につなげる。					
事業内容	1 発達に心配がある子の親の会（パンダグループ）の開催 当事者の親の先輩※に協力を得ながら交流会・勉強会を実施し、親支援の場として講演会を実施する。					
目標	パンダグループの開催（講演会を含む）		R8 目標		R7 実績	
			8 回		8 回	

※当事者の親の先輩…子どもの就学に伴いパンダグループを卒業した方。

令和 8 年度事業シート

No.	11	事業名	子育て支援に関する情報発信	区分	継続
担当課	民生子ども課	関係部署(所)	－		
事業目的	子育てに関する情報を必要な時にすぐ得ることができるようにするとともに、子育て家庭へより多くの情報を届けることで、子育て家庭が気軽に支援につながるきっかけを作る。				
事業内容	<p>1 子育て支援サイト「なかがわっ子」の活用促進 区の SNS や子育て関係機関の SNS 等の広報媒体、市の子育て支援アプリ等と連携し、広く「なかがわっ子」につなげ、より多くの子育て家庭に閲覧、使用してもらえよう活用促進を行う。</p> <p>2 紙面での情報発信 4月1日時点の区内の子育て支援関係機関情報を地図上にまとめた「なかがわ子育てサポートマップ」や毎月の子育てサロンやイベント情報を掲載した「キッズカレンダー」を作成し、区・支所をはじめ区内の子育て関係施設で配架し子育て家庭に必要な情報を届ける。</p>				
目標	子育て支援サイト「なかがわっ子」閲覧数	R8 目標	R7 実績		
		175,000 回	170,000 回		

No.	12	事業名	地域に密着した子育て支援	区分	継続
担当課	民生子ども課	関係部署(所)	中川子育てネットワーク 中川保健センター 保育園（エリア支援保育所）		
事業目的	地域の子育てサロンを始めとする子育て支援の場や子育てイベントを充実させることで、地域の子育て支援の活性化を図るとともに、子育て家庭が支援の場につながることを支援する。				
事業内容	<p>1 子育てサロンの運営支援 地域の民生委員・児童委員が運営する子育てサロンにエリア支援保育士、保健師、保育案内人の専門的知識のある職員の参加や、子育てサロンを実施している場には保管できない大型遊具・絵本等のレンタルを通して、子育てサロンの内容の充実を図る。</p> <p>2 なかがわっ子サポーターの養成 区内の子育て支援の場やイベント等の運営補助を行うボランティアとして「なかがわっ子サポーター」に関する講座や活動の場を提供することを通し、子育て支援への理解の促進や地域での子育て支援の促進を図る。</p> <p>3 区内の高校との連携事業 区内の連携高校 3 校と連携して、そこに通う生徒が子育て支援に携わる機会や子育て家庭、子育て支援について学ぶ講座を開催することにより、若い年代の高校生が子育てについての理解を深め、子育て支援に積極的に参加する機運を醸成する。</p>				
目標	エリア支援保育士等による子育てサロンへの出張訪問（達成率）	R8 目標	R7 実績		
		100%	100%		

令和 8 年度事業シート

No.	13	事業名	子育て家庭の交流イベント、講座の開催		区分	継続
担当課	民生子ども課	関係部署(所)	中川子育てネットワーク			
事業目的	区内の子育て関係機関で組織する「中川子育てネットワーク」で連携して、子育て家庭向けのイベントや講座を開催することで、子育て家庭同士及び子育て家庭と関係機関との交流の場を提供するとともに、日常の子育てに活かすきっかけを作る。					
事業内容	<p>1 子育て家庭向けイベントの開催 子育て家庭の交流の場、日常の子育て支援につなげるきっかけ作りの場として、中川子育てネットワークと連携して子育てイベントを実施する。</p> <p>2 子育て支援講座の開催 生後 4 から 7 か月の赤ちゃんとその保護者向けの「フレッシュママの子育て講座」やオレンジリボンキャンペーン期間中の「イライラしない子育て講座」等の子育て支援講座を開催し、参加者同士の交流や子育てについて学ぶ機会を提供する。</p> <p>3 なかがわ子育てスタンプラリーの開催 子育て支援の場を訪問すると景品がもらえる「なかがわ子育てスタンプラリー」を開催し、子育て家庭が日常の支援の場につながるよう支援する。</p>					
目標	なかがわ子育てスタンプラリー参加者数	R8 目標		R7 実績		
		1,000 名		900 名		

No.	14	事業名	児童虐待防止の啓発推進		区分	継続
担当課	民生子ども課	関係部署(所)	区民福祉課、保健予防課、西部児童相談所			
事業目的	児童虐待防止推進月間を中心に、広報・啓発活動を強化し、児童虐待の未然防止及び早期発見に資する取組を推進するとともに、関係機関に対する研修会の実施等により、児童虐待防止に関する意識の向上を図る。					
事業内容	<p>1 児童虐待防止の広報・啓発活動 (1) 児童虐待防止ダイヤル「189」をはじめ、児童虐待防止について商業施設や子育て支援機関等とも連携し、広く区民に広報・啓発を行う。 (2) 高校生との協働による啓発活動を行い、高校生の児童虐待防止に関する意識の向上を図る。</p> <p>2 関係機関の児童虐待防止に関する意識向上 研修会の実施等を通じて、児童虐待防止に関する区の課題について理解し、対応意識を高める。</p>					
目標	①区民アンケートにおける児童虐待防止ダイヤル『189』の認知度 ②児童虐待防止に関する研修会の実施	R8 目標		R7 実績		
		① 28% ② 2 回		① 24.6% ② 0 回		

令和 8 年度事業シート

No.	15	事業名	思春期保健事業の実施	区分	継続
担当課	保健予防課	関係部署(所)	-		
事業目的	思春期の子どもたちの心身両面の健康づくりを推進し、次代の親となる子どもたちの健やかな育ちを支援する。				
事業内容	<p>1 思春期セミナーの開催</p> <p>区内の小中高校に在学する児童・生徒を対象に、プレコンセプションケア(将来のライフプランを考えて日々の生活や健康に向き合うこと)を推進し、体や心、性の健康づくりに関する正しい知識を身に付けることができるよう講話や体験学習にて正しい情報を伝える。</p> <p>[セミナー内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレコンセプションケア 運動、栄養、睡眠、メンタル、肥満・やせ、タバコ、アルコールの中から、学校の要望を聞き取り、講話を実施する。 ・性教育 思春期における体と心の変化や性の自己決定・多様性、人工妊娠中絶・避妊・性感染症等について講話を実施する。 <p>2 相談先周知カードの配布</p> <p>思春期に関する悩みや困りごと等が相談できる窓口をまとめた周知用カードを、区内の中学・高校に配布する。</p>				
目標	思春期保健の啓発・セミナーの実施 ①小学校 ②中学校 ③高等学校			R8 目標	R7 実績
				① 24 校 ② 11 校 ③ 3 校	① 24 校 ② 10 校 ③ 3 校

No.	16	事業名	青少年健全育成の推進	区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	-		
事業目的	青少年を対象とした事業を実施し、地域における青少年健全育成の機運を醸成する。				
事業内容	<p>青少年対象イベントの開催</p> <p>[実施時期] 令和 9 年 1 月</p> <p>[場 所] 区役所講堂</p> <p>フレンドシップ協定締結校を中心に企画を協議のうえ、ユニバーサルスポーツ等の体験会を実施する。</p>				
目標	イベント参加者の満足度			R8 目標	R7 実績
				90%	-

令和 8 年度事業シート

施策 2-2 高齢者や障害のある人も 安心して暮らせるまち



No.	17	事業名	高齢者が地域でいきいきと暮らしていくための支援		区分	継続
担当課	福祉課	関係部署(所)	区民福祉課、保健予防課、社会福祉協議会			
事業目的	医療、介護、在宅医療・介護連携、認知症施策、介護予防、生活支援、住まいが包括的に確保される仕組み「地域包括ケアシステム」の推進を始め、さまざまな取り組みにより、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう支援する。					
事業内容	<p>1 地域包括ケア推進会議等の開催 区の地域包括ケアシステム構築の推進母体として地域包括ケア推進会議を開催し、課題の集約と対応方針の協議を行い、全市レベルで検討すべき課題について、市施策への提案を行う。また、認知症専門部会、生活支援部会、孤立虐待防止ネットワーク部会を開催し、個別の課題を検討する。</p> <p>2 地域活動の参加促進 地域活動への参加を促進するために、さまざまな地域活動の紹介や、地域で活躍している人との交流ができるセミナーを開催する。</p> <p>3 認知症・介護・フレイル予防イベントを開催 広く区民を対象として自身の生活を振り返ると共に身体の状態を知り、今後の生活改善につながるイベントを開催する。</p> <p>4 数え 100 歳のお祝い 数え 100 歳に達する高齢者のご長寿をたたえ、敬老金の贈呈(市事業)に併せて保育園児作成のメッセージカードを贈呈する。</p>					
目標	地域包括ケア推進会議の開催	R8 目標	R7 実績			
		2 回	2 回			

令和 8 年度事業シート

No.	18	事業名	認知症を理解し地域で支える仕組みづくり	区分	継続
担当課	福祉課	関係部署(所)	区民福祉課、保健予防課、社会福祉協議会		
事業目的	認知症を正しく理解し、認知症の人とその家族を地域で支える仕組みづくりを進める。				
事業内容	<p>1 チームオレンジの運営 認知症の方やその家族と連携して、意欲のある認知症サポーターの活躍の場であるチームオレンジの活動について検討・実施する。</p> <p>2 認知症サポーター養成講座の開催 認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けをする「認知症サポーター」を養成するための講座を地域や関係機関と連携して周知し開催する。</p> <p>3 認知症セミナー・講演会の開催 区医師会等と連携し認知症セミナーを開催するほか、認知症サポート医等と連携し認知症講演会を開催する。</p>				
目標	認知症サポーター養成講座年間受講者数	R8 目標	R7 実績		
		1,200 人	1,437 人		

No.	19	事業名	地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制の推進	区分	継続
担当課	福祉課	関係部署(所)	地域力推進課、民生子ども課、保険年金課、区民福祉課、保健予防課、社会福祉協議会、子ども応援委員会		
事業目的	分野別の既存の枠組みを超えた、相談支援、参加支援及び地域づくり支援を一体的に実施することにより、制度の挟間の問題や複合的な課題を抱える世帯に寄り添い、伴走する支援体制の構築を進める。				
事業内容	<p>1 区連携会議の開催 重層的支援体制整備事業における相談支援機関の連携体制の協議、情報共有及び区で必要な取り組みの検討を行う区連携会議を開催する。</p> <p>2 包括的相談支援チームによる支援 保健福祉に関する資格を持つ者や、相談支援経験を積んだ者等で構成される「包括的相談支援チーム」により、適切な支援が届いていない世帯や複合的な課題を抱える世帯を伴走的支援や複数機関と連携した支援を行う。</p> <p>3 中川区福祉専門職連携の集いの開催 児童・障害・高齢などの福祉専門職が分野を超え、ともに学びあい、連携を深める会を開催する。</p>				
目標	区連携会議の開催	R8 目標	R7 実績		
		2 回	2 回		

令和 8 年度事業シート

No.	20	事業名	障害者の地域生活支援		区分	継続
担当課	福祉課	関係部署(所)	総務課、区民福祉課、保健予防課、社会福祉協議会			
事業目的	障害のある方が安心して地域で暮らせる環境づくりのため、障害福祉に関する事例検討や災害準備を進める。					
事業内容	<p>1 区自立支援連絡協議会と連携した事例検討会などの実施 障害福祉サービスや権利擁護等にかかる障害福祉に関する事例検討会や事業者向けの勉強会を行う。</p> <p>2 区自立支援連絡協議会と連携した災害準備のための普及啓発活動の実施 『私の防災ノート』（中川区災害時要配慮者（障害者）支援ガイドブック）等を利用した講座（出張講座を含む）の開催等により普及啓発を行うほか、地域の総合防災訓練に参加したり、中川消防署と合同で火災図上訓練を実施するなど地域として災害対策を行う。</p>					
目標	事例検討会や防災講座などの参加者に対して内容の満足度に関するアンケートを実施	R8 目標	R7 実績			
		5 段階評価で 4 以上の割合が 80% 以上	-			

No.	21	事業名	障害の理解の促進		区分	継続
担当課	福祉課	関係部署(所)	総務課、区民福祉課、保健予防課、社会福祉協議会			
事業目的	広く市民に向けて障害理解の普及啓発を図ることを目的とし、障害のある方が直接携わる事業を推進する。					
事業内容	<p>1 チームメッセンジャー事業*の実施 社会福祉協議会の福祉教育等と連携し、区内の小中学校・高校で車椅子体験等の出前講座等を行うチームメッセンジャー事業を実施する。</p> <p>2 イベントへの出展などの実施 ポッチャ体験ブースをイベントに出展するなどして、区民と障害者やその支援者との交流を深める。</p> <p>3 授産製品販売の促進 障害のある方が、直接区役所・支所で製品を販売する授産製品販売事業を実施する。</p>					
目標	①チームメッセンジャー事業の実施 ②イベントへの出展の実施 ③授産製品販売の実施	R8 目標	R7 実績			
		① 6 回 ② 1 回 ③ 130 回	① 8 回 ② 1 回 ③ 131 回			

※チームメッセンジャー事業…障害に対して正しい理解をもつていただくために、障害のある方やその支援者が区内の学校や地域などを訪れて障害に関する出前講座を行うもの。

令和8年度事業シート

施策 2-3 誰もが健康でいきいきと暮らせるまち



No.	22	事業名	区民の健康づくりの推進		区分	継続
担当課	保健予防課	関係部署(所)	-			
事業目的	区民に対しがん検診の重要性を周知し、受診率を向上させ、がんの早期発見・早期治療に繋げる。併せて特定健康診査等（40歳以上の年1回の健康診断）の受診勧奨及び生活習慣病やフレイル（心身の活力が低下した状態）予防などの知識を普及し、健康で豊かな生活が送れるようにする。					
事業内容	<p>1 がん検診の普及啓発・がん教育の実施 子育て中の母親や高齢者の集まるサロンなどで、がん検診受診等の積極的な啓発・案内を行う。また、乳がん検診の実施時に併せて乳がんに関する講座を開催し、乳がんモデルを用いたブレスト・アウェアネス（乳房を意識する生活習慣）の紹介等を行う。</p> <p>2 健康教室の実施 高齢期の身体機能低下に備える必要がある子育て中の母親や、フレイル予防が必要になってきた高齢者など、ライフステージに応じた健康教室を開催する。</p> <p>3 出張健康相談の実施 商業施設等に出向き健康相談や特定健康診査の受診勧奨を行うとともに、血圧測定・推定野菜摂取量などの測定を行うことで市民の健康相談ニーズに応え、生活習慣病予防やフレイル予防に繋げていく。</p>					
目標	①がん教育（検診普及啓発、乳がん講座等教育）の実施 ②健康教室の実施 ③出張健康相談の実施	R8 目標		R7 実績		
		① 30回 ② 32回 ③ 3回	① 28回 ② 30回 ③ 4回			

令和 8 年度事業シート

施策 3-1 区民のふれあいと
交流が盛んなまち



No.	23	事業名	スポーツ・生涯学習を通じた地域づくり		区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	-			
事業目的	スポーツ推進委員、体育協会、各種スポーツ関係団体と協力したスポーツ大会や美術展などの文化活動を通じて、心身ともに健康で明るい生活を築き、広く区民に参加していただくことにより、区民のふれあいと交流の推進を図る。					
事業内容	1 ボッチャやモルックなどの用具の貸し出しやスポーツ推進委員向け研修等を通じたユニバーサルスポーツの振興 2 美術展や華道展を通じた区の文化振興 3 アジア競技大会・アジアパラ競技大会を契機とする区民のスポーツに対する機運の醸成					
目標	①ユニバーサルスポーツ用具の貸し出し件数 ②区民美術展の開催	R8 目標		R7 実績		
		① 20回 ② 1回	① - ② 1回			

令和8年度事業シート

施策 3-2 まちの魅力の発掘・発信



No.	24	事業名	まちの魅力を伝える・広める		区分	継続
担当課	地域力推進課		関係部署(所)	-		
事業目的	7つの河川が流れる豊かな水辺環境やものづくり産業の集積、区内の歴史・文化財・伝統あるまつりなど、幅広いまちの魅力への興味や関心を深めるきっかけを提供し、郷土愛の醸成を図る。					
事業内容	<p>1 川を生かしたまちづくり 庄内川におけるローイング教室を実施する。</p> <p>2 郷土の文化を明日に伝える・情報発信事業 「はっけん・たんけん・中川区まちの魅力発信隊」と協働し、区内の見どころマップ等を活用したボランティアガイドやイベントにおける区内の魅力発信、まち歩きイベントを実施する。</p> <p>3 「名古屋おもてなし武将隊®前田利家」による中川区小学校での出前歴史授業 令和6年度から実施しており、参加者から好評だった出前歴史授業を5校実施する。</p>					
目標	①川を生かしたまちづくり 参加者満足度 ②出前歴史授業 参加者満足度		R8 目標		R7 実績	
			①90% ②95%		①100% ② 95%	

No.	25	事業名	さまざまなメディアや中川区マスコットキャラクターを活用した情報発信		区分	継続
担当課	地域力推進課		関係部署(所)	-		
事業目的	SNS 等さまざまなメディアや中川区マスコットキャラクターナッピーを活用した情報発信を行うことにより、より多くの方に中川区の魅力を伝え、区への愛着を高める。					
事業内容	<p>1 さまざまなメディアを活用した情報発信 広報なごや区版をはじめ、区公式ウェブサイト、SNS、地域コミュニティ誌等さまざまなメディアを活用し、情報発信を行う。</p> <p>2 中川区マスコットキャラクターナッピーを活用した情報発信 ナッピーの着ぐるみを活用した広報・啓発活動や啓発品の作成を行う。</p>					
目標	SNS による発信件数		R8 目標		R7 実績	
			240 件		270 件	

令和 8 年度事業シート

No.	26	事業名	名古屋市指定文化財「戸田まつり」の情報発信		区分	継続
担当課	区民生活課	関係部署(所)	-			
事業目的	名古屋市指定文化財である「戸田まつり」の開催を広く区民に発信することで、地元に対する誇りを高め、愛着を深めるとともに、まつりへの参加促進などコミュニティ形成に向けた一体感の醸成に貢献する。					
事業内容	1 「戸田まつり」の開催時期にあわせ、支所敷地内に戸田まつりを告知する懸垂幕を掲出し、歴史や伝統に興味や関心が薄い住民の方々に「戸田まつり」を知ってもらい、令和 8 年に開催される五輦の山車がすべて揃う「大祭」に向けての気運を高める。また、SNS も活用して、若い世代に向けて「戸田まつり」の情報と魅力を発信する。さらに、令和 5 年度に支所 1 階に設置した「富田地区の歴史と魅力紹介コーナー」の展示物を定期的に入れ替えるなど、充実を図る。					
目標	区民アンケートにおける名古屋市指定文化財「戸田まつり」の認知度		R8 目標	R7 実績		
			50%	37.8%		

No.	27	事業名	野菜の栽培講習会			区分	継続
担当課	中川農政課	関係部署(所)	-				
事業目的	農地の多い中川区において、区内在住在勤の方に講習会への参加を通じて、農業をより身近に感じてもらう、都市農業への理解を深めてもらうことで、区内の農地保全に繋げていく。						
事業内容	1 野菜の栽培講習会 4月から12月の計11回の講座を通じて、野菜の栽培知識を学んでもらい、野菜作りに必要な一連の体験をしてもらうことで、「農」の大切さについて学んでもらう。						
目標	野菜の栽培講習会の受講者数		R8 目標	R7 実績			
			16名	24名			

令和 8 年度事業シート

No.	28	事業名	地域の特産農産物の PR		区分	継続	
担当課	中川農政課	関係部署(所)	-				
事業目的	中川区発祥の伝統的な農産物（野崎白菜、名古屋ちりめんハボタン）や水耕ねぎ・みつばなど地域で栽培が盛んな農産物について、学校や農業者、企業等と連携して PR を行い、地元農産物に対する愛着意識の醸成や地産地消の推進を図る。						
事業内容	<p>1 イベントの活用 区役所駐車場にて「地産地消フェア」を開催するとともに、農業文化園で開催される「野菜マルシェ」に参画し、地産地消の取り組みを通じた区内農産物の PR を行う。地産地消フェアではアンケート回答者に名古屋ちりめんハボタンの苗の無償配布を行う。</p> <p>2 区内学校における中川区発祥の農産物の栽培 区内小・中・特別支援学校に、授業や部活動等で野崎白菜や名古屋ちりめんハボタンを栽培してもらう。</p>						
目標	①地産地消フェアの開催 ②野菜マルシェの参画 ③野崎白菜の学校栽培 ④名古屋ちりめんハボタンの学校栽培	R8 目標		R7 実績			
		① 1回	② 2回	③ 7校	④ 5校	① 1回	② 2回

令和 8 年度事業シート

施策 3-3 快適に暮らせるまち



No.	29	事業名	地域の情報発信の支援		区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	-			
事業目的	町内会・自治会や地域の担い手などに関する情報発信を積極的に行うことで、町内会・自治会への加入を促進し、地域コミュニティの活性化につなげる。					
事業内容	1 学区ごとのデジタルによる情報発信を強化するため、令和 8 年度に新たに区政協力委員になられた方を対象とした、ホームページに関する研修を実施するとともに、区役所内での相談窓口を定期的に設け、地域の方が気軽に来て、ホームページに関する相談や交流も図れるような体制を整える。					
目標	デジタル相談窓口の実施回数	R8 目標	R7 実績			
		9 回	9 回			

No.	30	事業名	クリーンキャンペーンの実施		区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	環境局、環境事業所、土木事務所			
事業目的	地域住民・ボランティア・事業所との協働のもと「町を美しくする運動」として道路や公園などの清掃活動を実施することで、快適に暮らせる環境づくりにつなげる。					
事業内容	1 クリーンキャンペーンの実施 全市一斉クリーンキャンペーン（6 月中心）にあわせて、学区・ボランティア・事業所・区役所をはじめ関係部署が協働して、道路や公園、地域でごみが目立つ場所などにおいて、大規模な清掃活動を実施する。					
目標	区内全学区でのクリーンキャンペーン実施	R8 目標	R7 実績			
		区内全学区	区内全学区			

令和 8 年度事業シート

No.	31	事業名	空地・空家等の適切な管理の推進	区分	継続
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	環境事業所、土木事務所、消防署、 中村保健センター		
事業目的	管理の不適切な空地・空家及び堆積物により不良な状態にある住居の所有者等に適切な管理を依頼し、不適切・不良な状態の解消を図ることで、快適に暮らせる環境づくりにつなげる。				
事業内容	<p>1 空地の適切な管理 空地の雑草等に関する申し出に対して迅速に実態調査・対応を実施するとともに、年 2 回、解決していない案件について現地確認を実施し、必要に応じて雑草処理勧告書を送付するなど再度適切な管理を依頼する。</p> <p>2 空家等の適切な管理 区空家等対策会議開催により関係部署で情報を共有するとともに、管理の不適切な空家等の所有者等に適切な管理を依頼する。4 か月ごとに解決していない案件の現地確認を実施し、必要に応じて再度適切な管理について依頼する。</p> <p>3 堆積物により不良な状態にある住居の適切な管理 関係部署で情報を共有するとともに、堆積物により不良な状態にある住居の所有者等に適切な管理を依頼し、堆積者への援護が必要な場合には経済的支援制度の活用及び福祉部門の関係機関などと連携して事態の根本的な解決を図る。</p>				
目標	①区空家等対策会議の開催 ②空地・空家に関する現地調査の年間実施回数	R8 目標		R7 実績	
		①4 回 ②2 回	①4 回 ②2 回	①4 回 ②2 回	①4 回 ②2 回

令和 8 年度事業シート

No.	32	事業名	ペットと暮らす快適なまちづくりの推進		区分	継続
担当課	健康安全課	関係部署(所)	総務課			
事業目的	犬猫の飼主等を対象に、飼い方などに関する指導等を行うとともに、ペットの災害対策の視点から日頃のしつけの重要性について啓発を行う。また、のら猫対策活動の支援等を行い、快適なまちづくりをめざす。					
事業内容	<p>1 犬猫の飼主等への指導・啓発 区民からの苦情等の情報に基づき、飼主等への指導等を実施する。一方で、苦情等の発生状況を踏まえて、巡回パトロールを行い、散歩中の犬の飼主などを対象に啓発を実施する。</p> <p>2 イベント・防災訓練等における啓発活動 多くの区民が集まるイベントや防災訓練等の機会に、名古屋市動物愛護推進員*と協働で、ペットの災害対策をはじめとした日頃からのしつけの重要性など啓発を実施する。防災訓練では避難時に必要なペットの防災用品の展示や、平常時・災害時に飼主が行うべき対応に関する講習などを行い、参加者にペットの防災対策について周知する。</p> <p>3 のら猫対策の支援等 のら猫によるフン尿等についての区民からの苦情相談に応じて、猫忌避装置の貸出や避妊・去勢手術補助券の発行などの対策を実施する。また、区民からの情報に基づき、必要に応じて他機関と連携しながら、猫の多頭飼育問題に向けた取組みを実施する。</p>					
目標	イベント・巡回パトロール等の啓発活動の実施	R8 目標		R7 実績		
		15 回		15 回		

※名古屋市動物愛護推進員…動物愛護管理法第 38 条に基づき名古屋市長から委嘱された動物の愛護と適正な飼養について正しい知識を広める市民ボランティア

令和 8 年度事業シート

その他の取り組み

住民に身近な総合行政機関

No.	33	事業名	区民の声を区政に反映	区分	継続
担当課	企画経理課、総務課	関係部署(所)	-		
事業目的	区の将来の方向性に関する事や区政運営の取り組み等について、幅広く意見をお聞きする機会を設けることで、区民の区政への関心向上と参画を促す。				
事業内容	<p>1 区民会議等の開催 区民会議を年 2 回開催するとともに、ワークショップ形式の「なかが話」を実施し、区民意見を聴取する。また、収集した意見は、区役所内で積極的に共有を図る。</p> <p>2 区民アンケートの実施 区民 2,000 人を対象とした区民アンケートを実施し、第 2 期中川区将来ビジョンにおける成果指標の評価及び今後の施策を含めた区政に関する意見を聴取する。</p> <p>3 提案箱の設置 区役所・支所に提案箱を設置し、区民からの提案・意見を随時収集することで事務改善等を行い、区民サービスの向上につなげる。</p>				
目標	①区民会議（意見収集の場「なかが話」を含む）の開催 ②区民アンケートの実施	R8 目標	R7 実績		
		①3 回 ②1 回	①3 回 ②1 回		

No.	34	事業名	利用しやすい区役所づくりの推進	区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)	-		
事業目的	接遇・窓口対応能力の向上や庁舎環境の改善を図るなど、区民にとって利用しやすく親しまれる区役所をめざす。				
事業内容	<p>1 接遇・窓口対応能力の向上 区民ニーズが多様化する中、職員自身が窓口サービスに必要なスキルや課題を認識し、その改善に向けた意識を組織内で醸成できるよう、接遇・窓口対応力等向上を図る研修を実施する。</p> <p>2 快適な庁舎環境の整備 来庁した区民が快適に庁舎を利用できるよう区民目線に立った庁舎環境の改善を進める。</p>				
目標	接遇・窓口対応能力等の向上を図る研修の実施	R8 目標	R7 実績		
		3 回	4 回		

令和 8 年度事業シート

No.	35	事業名	地域の皆さまとの協働による富田地区の魅力と情報の発信	区分	継続
担当課	区民生活課	関係部署(所)	-		
事業目的	富田地区の住民の皆さまとの協働によって富田地区の魅力や地域活動の情報を発信することで、住民が地域活動に積極的に参加する契機とし、住民相互の交流を図り、連帯を深められるようにする。				
事業内容	1 平成 29 年度から富田支所フロアに設置している「とみだふれあい掲示板」について、引き続き地域住民への積極的な発信に努める。また、地域団体等と連携して情報を収集することで、持続可能な掲示板運営を図る。				
目標	掲示板の利用申請件数	R8 目標	R7 実績		
		60 回	60 回		

No.	36	事業名	季節の花でおもてなし	区分	継続
担当課	中川農政課、区民生活課	関係部署(所)	-		
事業目的	来庁される皆様に、癒しとやすらぎを感じてもらうため、区役所・支所の花壇を季節の花で彩る。				
事業内容	1 年間を通じた季節の花の植栽 (1)区役所 年間を通じて季節の花の植栽と花壇の整備を行う。 (2)支所 年間を通じて季節の花の植栽や花壇の整備をボランティアと協働で実施する。 2 情報発信 花壇の植え付けに合わせて区役所公式 SNS による発信を行う。				
目標	①区役所の花壇の植え付け ②支所の花壇の植え付け	R8 目標	R7 実績		
		①3 回 ①3 回	①3 回 ②3 回		

